


事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01議会費

項 01議会費

目 01議会費

事務事業番号 01010101

事業名		R1年度 (決算額)		財 源 内 訳					
担当部・課				国道支出金	地方債	その他	一般財源		
市議会広報紙作成配布事業		6,485 千円		千円	千円	千円	6,485 千円		
議会事務局									
根拠法令									
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金							
事業の目的・対象		開かれた議会を目指し、市議会定例会、委員会等の審議内容や議会活動を広く市民に周知します。							
事業の必要性		市議会の活動状況を総合的に市民に周知するとともに、市民に議会に対する関心と認識を深めてもらいます。							
事業の内容 SDGs17の目標 		<p>「とまこまい市議会だより編集委員会」を立ち上げ、議会だよりに掲載する定例会等の審議内容、審議結果、各会派の議会報告などを、議員が編集を行い、わかりやすく見やすい議会だよりの作成に努めています。（議会事務局は校正等の作業について協力を行っています。）</p> <p>また、市議会だよりに関する様々な意見交換を行うことを目的とした「市議会だよりフリートーク」をライターの方々や市民団体の方々に参加してもらい開催しています。</p> <p>【発行について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発行時期～年4回（改選期は年3回）</li> <li>・内 容～A4判、12ページ（改選後最初の発行は16ページ）、表紙・裏表紙カラー</li> <li>・全戸配布、関係機関等への配布</li> <li>・市議会ホームページへの掲載</li> </ul> <p>【令和元年度実績】</p> <p>発 行：（改選期のため）3回（令和元年8月1日、11月1日、令和2年2月1日）</p> <p>発行部数：261,600部作成（うち全戸配布259,864件）</p>							
コスト		人件費							
				職員構成		概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (R1年度決算額)		6,485 千円		担当正規職員		1,405 千円		0.2 人	
人件費		1,405 千円		嘱託職員		千円		人	
				再任用（フル）		千円		人	
				再任用（ハーフ）		千円		人	
総 計		7,890 千円		任期付職員		千円		人	
				臨時職員		千円		人	
評価指標 (事業実績)		指標名			単位	R1年度	H30年度	H29年度	
		とまこまい市議会だより発行部数			件	261,600	345,500	344,700	
自己評価		事業の有効性（効果の達成状況）			<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低		
		事業の効率性（費用対効果）			<input type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input checked="" type="checkbox"/> 低		
自己評価の理由		定例会終了後に発行する市議会だよりは全世帯に配布していますが、情報発信の方法や紙面の内容等の改善が必要と考えており、より高い有効性を得て効率性を高めるためには事業内容を見直す必要があると考えています。							
事業の課題、今後の方向性等		平成24年11月創刊から8年目を迎えることから、市民ニーズの把握・分析のため、令和2年4月から5月にかけて市民アンケート調査を実施しています。今後、調査結果を基に市議会だよりの在り方について検証を行います。							
特記事項									


事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01議会費

項 01議会費

目 01議会費

事務事業番号 01010102

事業名		R1年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
議会運営システム事業		13,865 千円	千円	千円	千円	13,865 千円
議会事務局						
根拠法令						
実施方法 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金・助成金						
事業の目的・対象		議会の記録やインターネットによる議会生中継及び録画映像配信を行い、市民に対して積極的な議会活動の情報公開を図ります。				
事業の必要性		議会運営をするに当たり、議会運営の安定化・効率化・迅速な運営を行うことにより、市民に開かれた議会を目指します。 (マイク、会議録の作成、議会生中継、録画中継の設備が必要)				
事業の内容 SDGs17の目標		 <p>本会議場、議会大会議室、第1・第2・第3委員会室、市大会議室の議場等音響及び映像設備（操作に係る機器、マイク機器、録音機器、生中継・録画中継に係るカメラ等の映像機器など）の維持・管理を行います。</p>				
コスト		人件費				
		職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)		従事職員数	
事業費 (R1年度決算額)	13,865 千円	担当正規職員	2,811 千円		0.4 人	
人件費	2,811 千円	嘱託職員	千円		人	
総 計	16,676 千円	再任用 (フル)	千円		人	
		再任用 (ハーフ)	千円		人	
		任期付職員	千円		人	
		臨時職員	千円		人	
評価指標 (事業実績)	指標名		単位	R1年度	H30年度	H29年度
	市議会中継アクセス件数		件	11,987	7,668	6,660
自己評価	事業の有効性（効果の達成状況）		<input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
	事業の効率性（費用対効果）		<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低			
自己評価の理由		平成30年12月議会から新システムが稼働しており、中断することなく議会運営が行われました。 5年分の映像が掲載可能となり、映像配信時に議員の質問項目を同時に表示する等、機能が向上されたと考えています。				
事業の課題、今後の方向性等		今後も安定して議会運営を行うため、定期的に事業者と協議し、スムーズな議会運営を行います。				
特記事項						